



TOWISE Version 5.6.2.0

改良内容のご紹介

Adobe、Adobe ロゴ、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です
AutoCAD は、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です
このソフトウェアは Apache 2.0 ライセンスで配布されている製作物が含まれています <http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

はじめに

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

TOWISE の最新バージョン Version 5.6.2.0 の改良内容をご紹介します。

このバージョンの概要

『地籍測量及び地積測定における作業の記録・成果の記載例』改定対応

平成 29 年 11 月に Web へ改定掲載された『地籍測量及び地積測定における作業の記録・成果の記載例』に対応しました。

国土交通省地籍調査 Web サイト 関連する規程・通知等 ページ

<http://www.chiseki.go.jp/law/tuuchi/index.html>

『地籍測量及び地積測定における作業の記録・成果の記載例』

<http://www.chiseki.go.jp/info/pdf/H29-kisairei-kokkousyou-small2.pdf>

その他

その他、軽微な不具合修復などを行っております。

なお、本書では改良に関する内容をご紹介します。

TOWISE Ver.5.6.2.0 のその他の内容につきましては、別紙「アップデート一覧」を合わせてご覧ください。

以降、『地籍測量及び地積測定における作業の記録・成果の記載例 平成 29 年 11 月』を『新記載例』と記載します。

新記載例対応	- 5 -
【既存コマンド】 記載要領設定	- 5 -
【既存コマンド】 観測スケジュール入力	- 9 -
【既存コマンド】 GNSS 観測記録簿	- 9 -
【既存コマンド】 選点手簿(地籍図根三角点)	- 10 -
【既存コマンド】 重複基線点検	- 10 -
【既存コマンド】 既知点整合確認(筆界点)	- 10 -
【既存コマンド】 成果表(公共測量)	- 11 -
【既存コマンド】 成果簿(地籍測量・図根点)	- 11 -
【既存コマンド】 成果簿(地籍測量・筆界点)	- 12 -
【既存コマンド】 精度管理表(地籍測量・図根点)	- 12 -
【既存コマンド】 精度管理表(地籍測量・一筆地)	- 12 -
【既存コマンド】 地籍-計算条件設定	- 13 -
【既存コマンド】 地籍点検手簿	- 13 -
【既存コマンド】 点検計算(高低)	- 14 -
【既存コマンド】 点検計算(水平)	- 14 -
【新規コマンド】 図根多角S T計算	- 14 -
【既存コマンド】 図根測量精度管理表(厳密網)	- 15 -
【既存コマンド】 図根点成果簿(厳密網)	- 15 -
【既存コマンド】 細部図根測量点検計算簿	- 16 -
【既存コマンド】 細部図根点精度管理表	- 16 -
【既存コマンド】 細部図根測量精度管理表	- 16 -
【既存コマンド】 細部図根点成果簿	- 17 -
【既存コマンド】 一筆地測量点検計算簿	- 17 -
【既存コマンド】 筆界点成果簿	- 17 -
【既存コマンド】 数値法面積計算	- 18 -
【既存コマンド】 地目別集計表	- 18 -
【既存コマンド】 地積測定精度管理表	- 18 -
街区点・復元測量の帳票について	- 19 -
ご注意	- 20 -
● 動作環境について	- 20 -
● データの互換性について	- 20 -
● GUIDER ZERO について	- 20 -
● 標準ユーザー権限での利用について	- 20 -

新記載例対応

平成29年11月に国土交通省地籍調査 Web サイトへ改定掲載された『地籍測量及び地積測定における作業の記録・成果の記載例(平成29年11月21日付国土籍第322号国土交通省土地・建設産業局地籍整備課長通知)』に対応しました。年度末成果帳票作成で必要に応じてご利用ください。通知では、既に記録または記載がされている地籍測量及び地積測定の成果については記載例改定にかかわらず従来の様式を用いて差し支えない、とあります。従来様式で支障ない場合は、その業務中の本アップデート使用は不要です。

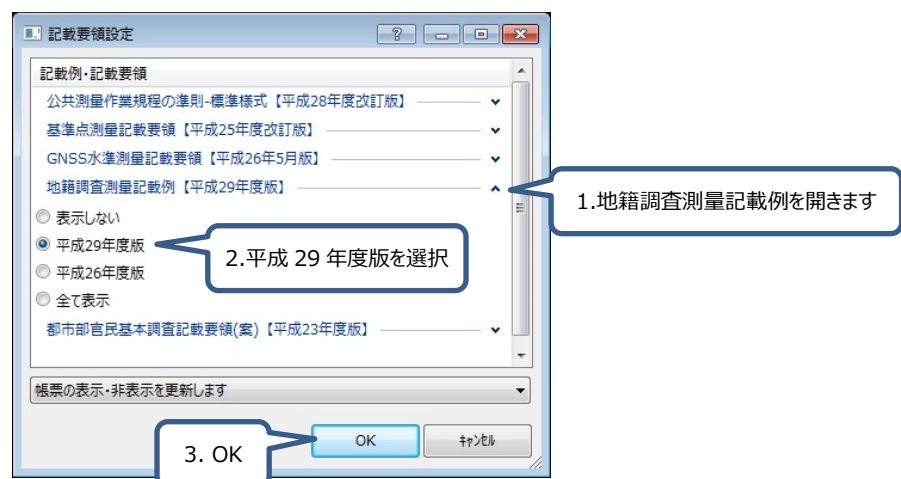
また、新記載例対応では、従来の様式と出力項目に変更がなく罫線や文字の配置位置などの微小変化のみといったような出力値に影響のない変化に関しては更新していないものもあります。以降の追加帳票一覧をご覧ください、ご利用ください。

【既存コマンド】 記載要領設定

Vup TOWISE BASIC GATE

メニューより：設定>帳票設定>記載要領設定

新記載例を元に『地籍調査測量記載例』に平成29年度版を追加しました。



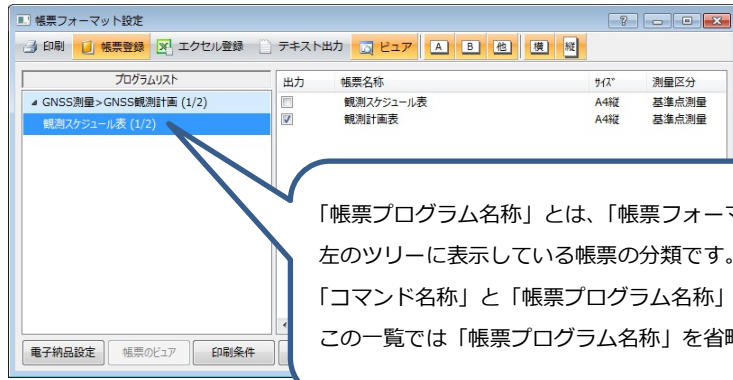
追加した帳票は次の通りです。「頁」は新記載例での掲載ページです。

新記載例の目次	頁	コマンド名称	
		帳票プログラム名称	
		帳票名称	
第2章 地上法による地籍測量			
第1節 地籍図根三角測量 (GNSS法)			
第1項 電子基準点のみを与点とする地籍図根三角測量			
4.地籍図根三角点選点手簿	16	選点手簿(地籍図根三角点)	選点手簿(地籍図根三角点)
	17		選点手簿(地籍図根三角点)(設置写真)
6.地籍図根三角測量観測計算諸簿			
(3)GNSS観測計画表	21	観測スケジュール入力	観測スケジュール表
			観測計画表
(8)基線ベクトルの重複辺の点検計算	30	重複基線点検	重複基線点検(地籍)
			重複基線点検(地籍測量)

新記載例の目次	頁	コマンド名称	
		帳票プログラム名称	
		帳票名称	
第2章 地上法による地籍測量			
第1節 地籍図根三角測量 (GNSS法)			
第1項 電子基準点のみを与点とする地籍図根三角測量			
6. 地籍図根三角測量観測計算諸簿			
(10) 三次元実用網平均計算	41	成果表(公共測量)	成果表(地籍測量)
			成果表(地籍図根三角点)(杵無)
10. 地籍図根三角測量精度管理表	50	精度管理表(地籍測量・図根点)	精度管理表(地籍図根点)
	51		精度管理表(地籍三角)(電子基準点間閉合)
			精度管理表(地籍三角)点検結果
第2節 地籍図根多角測量			
第1項 GNSS法(短縮スタティック法)による地籍図根多角測量			
7. 地籍図根多角点成果簿	76	成果簿(地籍測量・図根点)	成果簿(地籍図根点)
			成果簿(地籍図根多角点)
第1項 GNSS法(短縮スタティック法)による地籍図根多角測量			
8. 地籍図根多角測量精度管理表	77	精度管理表(地籍測量・図根点)	精度管理表(地籍図根点)
	78		精度管理表(地籍図根多角点)
			精度管理表(地籍多角)点検結果
第2項 TS法による地籍図根多角測量			
4. 地籍図根多角測量観測計算諸簿			
(5) ST計算結果	89	図根多角ST計算	図根多角ST計算
(7)点検計算(標高)	91	点検計算(高低)	点検計算(高低)(地籍)
			点検計算(標高)(地籍)
(8)点検計算(座標)	92	点検計算(水平)	点検計算(水平)(地籍)
	93		点検計算(座標)(地籍)
	94		点検計算(座標)(地籍)
7. 地籍図根多角点成果簿	108	図根点成果簿(厳密網)	地籍図根多角点成果簿
8. 地籍図根多角測量精度管理表	109	図根測量精度管理表(厳密網)	地籍図根多角測量精度管理表その1
	110		地籍図根多角測量精度管理表その2その3
	111		地籍図根多角測量精度管理表(点検測量)
	112		地籍図根多角測量精度管理表(点検測量)
11. 地籍図根多角点成果簿 (標高の計算を省略する場合： 乙二、乙三地区の例)	115	図根点成果簿(厳密網)	地籍図根多角点成果簿
12. 地籍図根多角測量精度管理表 (標高の計算を省略する場合： 乙二、乙三地区の例)	116	図根測量精度管理表(厳密網)	地籍図根多角測量精度管理表その1
	117		地籍図根多角測量精度管理表その2その3
	118		地籍図根多角測量精度管理表その2その3

目次・頁については、以下のPDFを元としています。

<http://www.chiseki.go.jp/info/pdf/H29-kisairai-kokkousyou-small2.pdf>



「帳票プログラム名称」とは、「帳票フォーマット設定」画面で左のツリーに表示している帳票の分類です。
「コマンド名称」と「帳票プログラム名称」が同じ名称の場合、この一覧では「帳票プログラム名称」を省略しています。

新記載例の目次		頁	コマンド名称 帳票プログラム名称 帳票名称
第2章 地上法による地籍測量			
第2節 地籍図根多角測量			
第3項 ネットワーク型RTK法による地籍図根多角測量（直接法）			
4.地籍図根多角測量観測計算諸簿			
(3)GNSS観測記録簿	124	GNSS観測記録簿 GNSS観測記録簿(地籍測量) ネットワーク型RTK観測記録簿(地籍)	
(7)三次元実用網平均計算	135	成果表(公共測量) 成果表(地籍測量) 成果表(地籍図根多角点)(枠無)	
5.点検測量			
(1)観測記録簿(点検測量)	137	GNSS観測記録簿 GNSS観測記録簿(地籍測量) ネットワーク型RTK観測記録簿(地籍)(点検)	
7.地籍図根多角点成果簿	142	成果簿(地籍測量・図根点) 成果簿(地籍図根点) 成果簿(地籍図根多角点)	
8.地籍図根多角測量精度管理表	145	精度管理表(地籍測量・図根点) 精度管理表(地籍図根点) 精度管理表(地籍多角)点検結果	
第4項 ネットワーク型RTK法による地籍図根多角測量（間接法）			
5.地籍図根多角測量精度管理表	160	精度管理表(地籍測量・図根点) 精度管理表(地籍図根点) 精度管理表(地籍多角)点検結果	
第3節 地籍細部測量（細部図根測量）			
第1項 TS法による細部図根測量（厳密網平均計算）			
4.細部図根測量観測計算諸簿			
(6)点検計算(標高)	178	点検計算(高低) 点検計算(高低)(地籍) 点検計算(標高)(地籍)	
(7)点検計算(座標)	179	点検計算(水平)	
	180	点検計算(水平)(地籍)	
	181	点検計算(座標)(地籍)	
7.細部図根点成果簿	190	図根点成果簿(厳密網) 細部図根点成果簿	

新記載例の目次	頁	コマンド名称	
		帳票プログラム名称	
		帳票名称	
第2章 地上法による地籍測量			
第3節 地籍細部測量（細部図根測量）			
第1項 TS法による細部図根測量（厳密網平均計算）			
8.細部図根測量精度管理表	191	図根測量精度管理表(厳密網)	
	192	細部図根測量精度管理表その1	
	193	細部図根測量精度管理表その2その3	
	194	細部図根測量精度管理表(点検測量)	
11.細部図根点成果簿 (地籍図根多角測量省略地区)	197	図根点成果簿(厳密網)	
12.細部図根測量精度管理表 (地籍図根多角測量省略地区)	198	図根測量精度管理表(厳密網)	
	199	細部図根測量精度管理表その1	
	200	細部図根測量精度管理表その2その3	
第2項 TS法による細部図根測量（簡易網平均計算）			
6.細部図根点成果簿	213	細部図根点成果簿	
		細部図根点成果簿(多角法)	
第3項 TS法による細部図根測量（放射法及び開放路線）			
4.細部図根測量（放射法）の点検			
(1)他の与点が見える場合		細部図根測量点検計算簿	
1) 観測手簿（点検）	227	観測手簿(放射法)(点検)	
2) 観測記簿（点検）	228	観測記簿(放射法)(点検)	
3) 座標計算書（点検）	229	細部図根測量点検計算簿(座標計算)	
		座標計算書(放射法)(点検)	
(2)他の与点が見えない場合			
1) 観測手簿（点検）	230	地籍点検手簿	
	231	点検手簿(地籍)	
		地籍点検手簿(水平距離)	
6.細部図根点成果簿	233	細部図根点成果簿	
7.細部図根測量精度管理表（放射法）	234	細部図根点精度管理表	
		細部図根精度管理表(放射 与点視準)	
	235	細部図根測量精度管理表	
		細部図根測量精度管理表(開放)	
第4節 地籍細部測量（一筆地測量）			
第1項 TS法による一筆地測量（放射法）			
4.筆界点の位置の点検		一筆地測量点検計算簿	
(2)観測記簿（放射法）例1	246	観測記簿(一筆地)(点検)	
(3)座標計算簿（放射法）例1	247	座標計算書(一筆地)(点検)	
(5)座標計算簿（放射法）例2	249	座標計算書(一筆地)(点検)	
6.筆界点成果簿	251	筆界点成果簿	
		筆界点成果簿	
第2項 単点観測法による一筆地測量（ネットワーク型RTK法）			
4.与点の整合性確認			
(4)整合性の点検	258	既知点整合確認(筆界点)	
		一筆地測量(既設点等との整合性の点検)	
7.筆界点成果簿	266	成果簿(地籍測量・筆界点)	
		成果簿(地籍測量)	
		筆界点成果簿	

新記載例の目次	頁	コマンド名称	
		帳票プログラム名称	
		帳票名称	
第3章 地積測定			
2. 地積測定観測計算簿	285	地積測定精度管理表	外周面積計算書(全地区)
	288	数値法面積計算書	数値法面積計算(複数)
		地積測定観測計算簿	
4. 地積測定精度管理表	290	地積測定精度管理表	地積測定精度管理表(全地区)
		地目別集計	地目別集計表(地籍)
	291	地目別集計表(地籍)	

Vup GNSS スタティック

Vup GNSS RTK 基準点

Vup GNSS 地形応用

【既存コマンド】観測スケジュール入力

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 観測計画>観測スケジュール入力

新記載例の成果に対応しました。

『観測計画表』

観測時間を分単位で出力しています。

平成29年度 ○○○地区
観測計画表(スタティック法)

観測月日	セッション	観測開始時刻 世界時 (UTC) (日本標準時)	観測時間	観測終了時刻 世界時 (UTC) (日本標準時)	データ 取得距離	最低仰角	備考
7月12日 (金)		1時25分 (10時25分)	60分	2時25分 (11時25分)	300m	15度	既知点 2 3

Vup GNSS スタティック

Vup GNSS RTK 基準点

Vup GNSS 地形応用

【既存コマンド】GNSS 観測記録簿

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 観測計画>GNSS 観測記録簿


新記載例の成果に対応しました。

『ネットワーク型 RTK 観測記録簿(地籍)』『ネットワーク型 RTK 観測記録簿(地籍)(点検)』

従来のフォームを微調整しました。

ネットワーク型 RTK 観測記録簿

観測年月日	年 月 日		作業地区名：		作業種別：				
セッション名	観測開始時刻 JST	観測点名 (B=0)	ID	受信機NO	アンテナNO	L:測定値 m	H:アンテナ定数 m	アンテナ高 m	観測者名
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				
	時 分			No.	No.				

測定要素  備考

【既存コマンド】選点手簿(地籍図根三角点)

Vup GNSS スタティック

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 観測計画>選点手簿(地籍図根三角点)

新記載例の成果に対応しました。

『選点手簿(地籍図根三角点)』

『選点手簿(地籍図根三角点)(設置写真)』

従来のフォームを微調整しました。

地籍図根三角点選点手簿

測点名	E+2	標高	金属種	次数	1
所在地			〇〇県〇〇市〇〇町〇〇		
現況項目			公衆用道路		
管理者			〇〇〇〇〇〇〇〇		
連絡先			〇〇〇〇〇〇〇〇		
置付日			平成〇〇年〇月〇〇日		
実施機関			株式会社 〇〇〇〇		
略 図					
註 文					

※上の例には地籍記載例 (P.17) のものを参考として貼付しております

Vup GNSS スタティック

Vup GNSS RTK 基準点

【既存コマンド】重複基線点検

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 点検計算>重複基線点検

新記載例の成果に対応しました。

『重複基線点検(地籍測量)』

従来のフォームを微調整しました。

重複する基線ベクトルの較差 点検測量

基線 既知点2(基点) - 新点2	DX(m)	DY(m)	DZ(m)	セッション
点検値	411.980	256.206	184.893	1328
採用値	411.971	256.205	184.884	132A
較差 (DX, DY, DZ)	0.009	0.001	-0.001	
較差 (dN, dE, dU)	0.003	-0.007	-0.008	
許容範囲 (dN, dE, dU)	0.020	0.020	0.030	

$\phi = 35^{\circ}28'54.9842''$ $\lambda = 139^{\circ}35'4.7769''$

基線 既知点2 - 新点2	DX(m)	DY(m)	DZ(m)	セッション
点検値	395.115	252.144	171.622	1328
採用値	395.106	252.143	171.623	132A
較差 (DX, DY, DZ)	0.009	0.001	-0.001	
較差 (dN, dE, dU)	0.003	-0.007	-0.008	
許容範囲 (dN, dE, dU)	0.020	0.020	0.030	

$\phi = 35^{\circ}28'54.9842''$ $\lambda = 139^{\circ}35'4.7769''$

【既存コマンド】既知点整合確認(筆界点)

Vup GNSS 地形応用

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 整合計算>既知点整合確認(筆界点)

新記載例の成果に対応しました。

『一筆地測量(既設点等との整合性の点検)』

従来のフォームを微調整しました。

一筆地測量 (既設点等との整合性の点検)

精度区分 甲 1

作業名	一筆地測量	責任機関名	△△△△	実行機関名 (株)〇〇〇〇測量		
地区名	〇〇〇地区	目的	地籍調査	期 限 平成29年2月1日~3月31日		
作業量	〇〇〇点	主任技術者	〇〇〇〇	印 作業部長 〇〇〇〇 印		
主要機器名称番号						
測点名	点検値		結果値		座標較差 Δs (m)	許容範囲 (m)
	X座標 (m)	Y座標 (m)	X座標 (m)	Y座標 (m)		
1	+162°2'48	2°2'24	0.000	0.000	0.000	0.020
2	+162°2'48	2°2'48	0.000	0.000	0.000	0.020
3	+162°2'48	2°2'48	0.000	0.000	0.000	0.020
4	+162°2'48	2°2'48	0.000	0.000	0.000	0.020
5	+162°2'48	2°2'48	0.000	0.000	0.000	0.020
6	+162°2'48	2°2'48	0.000	0.000	0.000	0.020
7	+162°2'48	2°2'48	0.000	0.000	0.000	0.020
8	+162°2'48	2°2'48	0.000	0.000	0.000	0.020

【既存コマンド】 成果表(公共測量)

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 網平均計算>成果表(公共測量)

新記載例の成果に対応しました。

『成果表(地籍図根三角点)』

『成果表(地籍図根三角点)(枠無)』

『成果表(地籍図根多角点)(枠無)』

従来のフォームを微調整しました。

(AREA 9)		基準点 1	
B	35 29 4.4948	X	-57154.609
L	189 35 19.5581	Y	-22191.476
H	0 9 31.08	H	49.140
		楕円体高	85.748
		柱石長	
		楕円体長	0.999906
既知点 2	171 46 20.9	H	510.690
新点 2	231 53 51.2	H	474.459
既知点 1	338 34 47.4	H	469.479

世界測地系(測地成果2011)
ジオイド・モデル 日本のジオイド2000 ver5.0
2018 2 9

【既存コマンド】 成果簿(地籍測量・図根点)

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 成果作成>成果簿(地籍測量・図根点)

新記載例の成果に対応しました。

『成果簿(地籍図根多角点)』

標高改定用にコメント入力欄を追加しました。『平成 26 年 4 月 1 日付 標高改定対応済』・

『平成 26 年 4 月 1 日付 標高改定確認済』などを入力して帳票に出力することができます。

成果簿(地籍測量・図根点) [新規]

パート名 3 成果簿(地籍測量・図根点)[3]

精度区分 ---- 次数 1次

記入者

点検者 平成 次郎

高さ桁 cm

No	点番号	点名称	理標	X座標	Y座標	標高	楕円体高
1	1	新点1	図根多角本点	-57154.609	-22191.476	49.140	85.748
2	2	新点2	図根多角本点	-57447.356	-22564.796	56.735	93.364
3	3	新点3	図根多角本点	-57817.553	-23097.720	72.627	109.288
4							
5							
<							

座標取り込み コメント OK キャンセル ヘルプ

1.コメントをクリック

コメント入力

平成26年4月1日付 標高改定対応済

OK キャンセル

2.標高改定用の字句を入力

地籍図根多角点成果簿 (世界測地系 測地成果2011)

座標系	DX	精度区分	次数	1次
点名	X座標(m)	Y座標(m)	標高(m)	楕円体高(m)
新点1	-57154.609	-22191.476	49.14	85.75
新点2	-57447.356	-22564.796	56.74	93.36
新点3	-57817.553	-23097.720	72.63	109.29

平成26年4月1日付 標高改定対応済

作成年月日 2018年 2月 9日 記入者 点検者 平成 次郎 印

3. 帳票に出力されます

【既存コマンド】 成果簿(地籍測量・筆界点)

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 成果作成>成果簿(地籍測量・筆界点)

新記載例の成果に対応しました。

『筆界点成果簿』

従来のフォームを微調整しました。

測点名	座標系	VI	精度区分	甲1	放射法
I			D25. 31		25 0.17
J			D25. 32		25 0.17
K			D25. 33		25 0.17
L			D25. 34		25 0.17
M			D25. 35		25 0.17
N			D25. 36		25 0.17
O			D25. 37		25 0.17
P			D25. 38		25 0.17
Q			D25. 39		25 0.17
R			D25. 40		25 0.17
S			D25. 41		25 0.17
T			D25. 42		25 0.17
U			D25. 43		25 0.17
V			D25. 44		25 0.17
W			D25. 45		25 0.17
X			D25. 46		25 0.17
Y			D25. 47		25 0.17
Z			D25. 48		25 0.17
aa			D25. 49		25 0.17
ab			D25. 50		25 0.17

【既存コマンド】 精度管理表(地籍測量・図根点)

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 成果作成>精度管理表(地籍測量・図根点)

新記載例の成果に対応しました。

『精度管理表(地籍図根三角点)』『精度管理表(地籍三角)(電子基準点間閉合)』『精度管理表(地籍三角)点検結果』

『精度管理表(地籍図根多角点)』『精度管理表(地籍多角)(電子基準点間閉合)』『精度管理表(地籍多角)点検結果』

作業名	スタティック基準点	地区名	〇〇地区	責任機関名	△△市	実行機関名 (株)〇〇測量	作業班長	平成 太郎	印
目的	確定測量	期間	自 平成29年6月1日	至 6月30日	作業量	辺	主任技術者	昭和 次郎	印
主要機器名称・番号		Trimble 4000SE 4748 4797 5599 5811							
セッション名	測点番号	ΔN(m) (許容範囲 0.020)	ΔE(m) (許容範囲 0.020)	ΔU(m) (許容範囲 0.030)					
132B - 132A	図根点2(本点)~新点2	0.003	-0.007	-0.006					

点検結果帳票の作業量は"辺数"を出力しています。

【既存コマンド】 精度管理表(地籍測量・一筆地)

メニューより：コマンド>GNSS 測量>GNSS 成果作成>精度管理表(地籍測量・一筆地)

前バージョンでは、コマンド名を『精度管理表(地籍測量・一筆地)(H.29)』としていましたが、今後も使用し続けるコマンドであるため、コマンド名を『精度管理表(地籍測量・一筆地)』に変更しました。

帳票変更や追加は行っていません。

【既存コマンド】地籍-計算条件設定

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>UTL>地籍-計算条件設定

細部図根測量の計算値の制限に『新点位置の標準偏差 標高』『高低角の標準偏差』を追加しました。



【 高低角の標準偏差 】

厳密高低網を細部図根で計算した時、精度管理 DB メンテナンス [厳密高低] の「高低角-許容範囲」に登録します。その結果、図根測量精度管理表(厳密網)で、三角及び多角・細部は「その3 帳票」のヘッダに出力します。

【 新点位置の標準偏差標高 】

図根測量精度管理表(厳密網)で、三角及び多角・細部は「その3 帳票」のヘッダに出力します。

Vup 地籍測量(CD 工程編)

Vup 地籍測量(FG 工程編)

【既存コマンド】地籍点検手簿

メニューより：コマンド>地籍測量>観測手簿>地籍点検手簿

新記載例の成果に対応しました。

『地籍点検手簿(水平距離)』

観測手簿										点検測量	
測点	1 p. 1			観測年月日	天候 晴れ		観測者	風力 無風			
観測状況	Enc+P			路線番号	110002		記録方法	自動			
測器名	GF-1			経緯定数	0		気圧補正	-3.0 ppm			
器軸高	1.450 m			気圧	1011 hPa		終了時刻	15:15:28			
気温	10.0 °C			終了時刻	15:15:28						
開始時刻	15:09:17										
目 鏡	望 遠 鏡	視準点 名称・番号	観測角 (° ' ")	水平角 結果 (° ' ")	値向 結果 (° ' ")	較差 (° ' ")	平均値 (° ' ")				
0 r	1	301:	(° ' ")	0-00-00	0-00-00						
	2	302:	161-12-40	161-12-38	-6	161-12-41					
	1	2	341-12-41	161-12-44							
	1		179-59-57	0-00-00							
望 遠 鏡	視準点 名称・番号	鉛直角 (° ' ")	R-1 = 2.2 30 α = 2	距離 (m)	較差 (mm)	目標高 (m)	反射鏡 定数 (mm)				
r	301:	(° ' ")	79-46-34	199-33-00		1.450	0				
	1		209-13-34	79-40-50							
			98-0-0-0	10-19-30	平均						
r	302:	(° ' ")	97-35-57	175-11-40	332.139	332.198	1	1.450			
	1		272-24-14	87-35-52	332.139	332.198	0				
			360-00-11	2-24-08	平均	332.139	1				
高度定較差 3"											
点検測量(点検結果) 1 p. 1											
観測点名											
水平角	観測点	点検値(° ' ")	採用値(° ' ")	較差(° ' ")	許容範囲(° ' ")						
	301:	0-00-00	0-00-00		13						
	302:	161-12-41	161-12-43	-2	13						
水平距離	観測点	点検値(m)	採用値(m)	較差(m)	許容範囲(m)						
	302:	331.646	331.646	0.000	0.015						

本帳票をご利用の場合、斜距離ではなく、水平距離で点検を行います。

【既存コマンド】点検計算(高低)

Vup 基準点共通計算

メニューより：コマンド>基準点測量>基準点共通計算>点検計算(高低)

新記載例の成果に対応しました。

『点検計算(標高)(地籍)』

点検計算 (標高)

経緯角測量	検定区分: 甲	次数: 1	出発点標高: 224.940m
点検	点検	点検	点検
301: B 011-1	0: 0 011-1	-9-02-18	-79.069 +0.928 +1.409 -1.409 +0.828 (140.924)
7: 02-02	012: 010	79.069	+0.928 -1.409 +1.409 +0.828
5: 0 011-1	5: 0 011-3	1: 09-05	14.919 +0.918 +1.409 -1.409 +0.921 (150.918)
1: 09-14	409: 040	-1: 09-14	14.919 +0.918 -1.409 +1.409 +0.921
9: 8 011-9	7: 8 011-5	9-01-09	3.205 +0.918 +1.409 -1.409 +0.921 (152.919)
-9-02-02	014: 037	3.205	+0.918 -1.409 +1.409 +0.921
7: 8 011-4	304: 0 011-5	1: 09-08	153.794 3.205 +0.921 +1.410 -1.409 +0.921 (155.280)
-1: 09-04		3.205	+0.921 -1.409 +1.410 +0.921
の要約:			4
総合計算:			159.240m
計算値:			0.91%
計算値:			0.91%
計算値:			0.91%
計算値:			0.91%

帳票のレイアウトが縦型になりました。補正值がある場合は、観測値の次行へそれぞれ出力されます。

【既存コマンド】点検計算(水平)

Vup 基準点共通計算

メニューより：コマンド>基準点測量>基準点共通計算>点検計算(水平)

新記載例の成果に対応しました。

『点検計算(座標)(地籍)』

点検仮計算 (座標)

経緯角測量	検定区分: 甲	次数: 1	X座標	Y座標
点検	点検	点検	点検	点検
(302: B 011-1)	0-00-00	0-00-00	-119742.954	39435.201
(010 0 011-3)	40-17-47	0-00-00	428.715	-119813.259
(2: 8 0 011-9)	250-17-47	250-17-47	368.507	-119559.069
(303: B 011-4)	305-00-21	305-00-21	298.924	-119994.466
Σ			1096.146	2
計算値			-119742.954	39435.201
計算値			-119804.466	39204.311
計算値			-120020.271	39057.159

点検計算 (座標)

経緯角測量	検定区分: 甲	次数: 1	X座標	Y座標
点検	点検	点検	点検	点検
(302: B 011-1)			-119742.954	39435.201
(010 0 011-3)	40-17-47	214-40-17	428.715	-120096.363
(2: 8 0 011-9)	250-17-47	82-58-04	368.507	-120051.125
(303: B 011-4)	305-00-21	150-40-00	298.924	-120020.100
計算値			1096.146	2
計算値			-120020.271	39057.159
計算値			0.002	-0.031
計算値			0.000	0.151
計算値			1/12042	1/800

後視点がない場合、帳票の先頭に「点検仮計算(座標)」頁が出力され、後視方向角を計算しますが、従来の「概算点検計算(座標)」に比べて、計算処理がシンプルに表現されています。

New 地籍測量(CD 工程編)

New 地籍測量(FG 工程編)

【新規コマンド】図根多角 S T 計算

メニューより：コマンド>基準点測量>地籍図根>図根多角 S T 計算

新記載例の成果に対応しました。

『図根多角 S T 計算』

点検計算(水平)の出発点・後視点、到着点・取付点の区間を帳票出力する新規コマンドを用意しました。

図根多角 S T 計算 [2:図根多...

パート名 2 図根多角 S T 計算[2]

現場名 ○○地区

↑上へ(U) ↓下へ(B) 並へ替

No	点検計算(水平) パート
1	1: R-1
2	2: R-2
3	4: R-4
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

OK キャンセル 実行

ST 計算結果

現場名 ○○地区

点検路線番号: 1: R-1

点検	点検	X座標(m)	Y座標(m)	方向角	距離(m)
301: B 011-1	与件	-119669.828	39567.505	94-49-49	870.859
302: B 011-1	与件	-119742.954	39435.201		

点検路線番号: 2: R-2

点検	点検	X座標(m)	Y座標(m)	方向角	距離(m)
301: B 011-1	与件	-119669.828	39567.505	94-49-49	870.859
302: B 011-1	与件	-119742.954	39435.201		

点検路線番号: 4: R-4

点検	点検	X座標(m)	Y座標(m)	方向角	距離(m)
301: B 011-1	与件	-119669.828	39567.505	94-49-49	870.859
302: B 011-1	与件	-119742.954	39435.201		

座標登録済の与点間が出力されます。「出発点→後視点」「到着点→取付点」の2区間又は、「出発点→後視点」の1区間出力されます。1頁に複数パートの内容が出力されます。区間は球面 ST 計算を行っています。

【既存コマンド】 図根測量精度管理表(厳密網)

メニューより：コマンド>基準点測量>地籍図根>図根測量精度管理表(厳密網)

新記載例の成果に対応しました。

『地籍図根三角測量精度管理表』『地籍図根三角測量精度管理表(点検測量)』『地籍図根多角測量精度管理表その1』

『地籍図根多角測量精度管理表その2 その3』『地籍図根多角測量精度管理表(点検測量)』

『細部図根測量精度管理表その1』『細部図根測量精度管理表その2 その3』『細部図根測量精度管理表(点検測量)』

測線毎の精度管理		4 点		7 点		8 点	
測線名	測線長 (m)	測線長 (m)	測線長 (m)	測線長 (m)	測線長 (m)	測線長 (m)	測線長 (m)
12:B D11	3	891.864	351.821				
13:B D14	4	1095.175	295.959				
11:B D13	5	1375.619	187.521				
14:D D14	2	953.275	279.914				

観測基準の精度管理		観測基準の精度管理(点検測量)	
観測基準の精度管理	精度管理	観測基準の精度管理(点検測量)	精度管理
23.40"	20"	23.40"	20"
5.50"	70"	5.50"	70"

水準位置の許容範囲			観測の許容範囲		
測線名	水準位置	許容範囲	測線名	水準位置	許容範囲
12:B D11-C	0.023	0.014			
13:B D14-D	0.023	0.014			
11:B D13-E	0.023	0.014			
14:D D14-F	0.023	0.014			
12:B D11-G	0.023	0.014			
13:B D14-H	0.023	0.014			
11:B D13-I	0.023	0.014			
14:D D14-J	0.023	0.014			

その1が横型、その2及びその3が縦型であるため、「その1」と「その2その3」を別の様式にしています。

【既存コマンド】 図根点成果簿(厳密網)

メニューより：コマンド>基準点測量>地籍図根>図根点成果簿(厳密網)

新記載例の成果に対応しました。

『地籍図根三角点成果簿』『地籍図根多角点成果簿』『細部図根点成果簿』

標高改定用にコメント入力欄を追加しました。

『平成 26 年 4 月 1 日付 標高改定対応済』・『平成 26 年 4 月 1 日付 標高改定確認済』などを入力して帳票に出力することができます。

図根点成果簿(厳密網) [新規]

パート名 3 図根点成果簿(厳密網)[3]

対象データ 地籍路線

計算種類

記入者 山田太郎

点検者 山田次郎

計算年月日

作成年月日 西暦 2018 年 2 月 9 日

No	パート名	プログラム名
1	12:B00B00D11	地籍路線入力
2	13:B00D00D14	地籍路線入力
3	11:B00D00D13	地籍路線入力
4	14:D00D00D14	地籍路線入力
5		
6		

コメント

1. コメントをクリック

コメント入力

平成26年4月1日付 標高改定対応済

OK キャンセル

2. 標高改定用の字句を入力

細部図根点成果簿(世界測地系 測地成果2011)

座標系	緯	経度区分	甲 1	次数	緯部 1 次
点名	標高区分	X座標 (m)	Y座標 (m)	標高 (m)	標高 (m)
301:B 0 011-1		-119683.628	38567.505	224.440	285.131
1:B 0 011-2		-119782.858	39105.788	125.163	185.852
302:B 0 014-1		-119742.954	39435.201	139.090	179.775

平成26年4月1日付 標高改定対応済

作成年月日 2018年 2月 9日 印 山田太郎 点検者 山田次郎

3. 帳票に出力されます

【既存コマンド】 細部図根測量点検計算簿

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>細部図根>細部図根測量点検計算簿

新記載例の成果に対応しました。

- 『観測手簿(放射法)(点検)』
- 『距離計算簿(放射法)(点検)』
- 『観測記簿(放射法)(点検)』
- 『座標計算書(放射法)(点検)』

『座標計算書(放射法)(点検)』は、手簿パートごとに平均結果と点検結果を連続して出力します。また、1頁に複数パート分の内容が出力されます。

世界測地系 (測地成果2011)							点検
細部図根測量産物計算書 (放射法)							
測点	視準点	観測角 (° ' ")	方向角 (° ' ")	距離 (m)	X座標 (m)	Y座標 (m)	備考
5:0 D D14-1	10004:No.6		0-00-00	141-21-33	-120267.143	38758.345	
	301:B D D11-1		200-38-54	341-50-27	607.781	-119863.833	38567.525
	10004:No.4		272-25-27	53-47-10	248.459	-120100.553	38957.406
点検結果(点検結果)							
測点	視準点	点検値(m)	採用値(m)	較差(m)	許容範囲		
5:0 D D14-1	301:B D D11-1	X	-119863.833	X	-119863.833	dX	0.005
		Y	38567.525	Y	38567.505	dY	-0.020
		d		d	0.021	d	0.040
5:0 D D14-1	10004:No.4	X	-120100.553	X	-120100.370	dX	-0.017
		Y	38957.406	Y	38957.423	dY	0.017
		d		d	0.024	d	0.040
観測手簿(放射法)(点検)							
測点	視準点	観測角 (° ' ")	方向角 (° ' ")	距離 (m)	X座標 (m)	Y座標 (m)	備考
301:B D D11-1	302:B D D14-1		0-00-00	94-43-43	-119863.828	38567.505	
	1:B D D11-2		7-02-27	81-32-48	550.050	-119782.857	38105.775
点検結果(点検結果)							
測点	視準点	点検値(m)	採用値(m)	較差(m)	許容範囲		
301:B D D11-1	1:B D D11-2	X	-119782.857	X	-119782.858	dX	-0.001
		Y	38105.775	Y	38105.788	dY	0.013
		d		d	0.013	d	0.040

【既存コマンド】 細部図根点検精度管理表

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>細部図根>細部図根点検精度管理表

新記載例の成果に対応しました。

『細部図根精度管理表(放射 与点視準)』

点検を行う点から他の与点が見える場合に用いる様式です(点検を行う点を器械点とし、他の与点を視準します)。測点名欄に 器械点(上段)・視準点(下段)が出力されますが、点検値・採用値の出力は、従来と同じく視準点の数値です。

従来の帳票は『細部図根測量精度管理表(放射法)』から『細部図根精度管理表(放射 点検視準)』へ名称変更しました。点検点を視準している場合は従来の帳票をご利用ください。

細部図根測量精度管理表(放射法)							精度区分 甲1		
作業名	地籍測量	責任機関名		〇×市					
		〇×測量会社		〇×測量会社					
地区名	〇×地区	目的	期 限						
			1027.6.9 ~ 1027.7.9						
作業種	測基標準	丁種	主任技師名		甲		作業地所		
			山田 太郎		甲		山田 太郎		
主要機器名称・番号									
測点名	点検値				採用値		較差(m)	許容範囲(m)	
	X座標(m)	Y座標(m)	X座標(m)	Y座標(m)	X座標(m)	Y座標(m)			
301:B D D11-1 (1:B D D11-2)	-119782.857	38105.775	-119782.858	38105.788	0.001	0.013	0.040		
301:B D D11-1 (5:0 D D14-1)	-119863.828	38567.505	-119863.828	38567.505	0.000	0.021	0.040		
5:0 D D14-1 (301:B D D11-1)	-119863.833	38567.525	-119863.833	38567.505	0.021	0.021	0.040		
1:B D D11-2 (302:B D D14-1)	-119782.857	38105.788	-119782.858	38105.788	0.001	0.013	0.040		

【既存コマンド】 細部図根測量精度管理表

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>細部図根>細部図根測量精度管理表

新記載例の成果に対応しました。

『細部図根測量精度管理表(開放)』

距離の較差チェックに水平距離を用いる帳票です。斜距離を用いる場合は従来からの帳票『細部図根測量精度管理表(点検測量)』をご利用ください。

点検測量(点検結果)										
細部図根測量精度管理表(開放記録)										
精度区分 甲1										
作業名	細部図根測量	地区名	〇〇地区	責任機関	〇〇市	実行機関	株式会社〇〇〇〇	作業班長	〇〇〇〇	印
目的	地籍調査	期 限	目:平成〇〇年〇月〇日 至:平成〇〇年〇月〇日	作業量	〇点	主任技師名	〇〇〇〇	印		
主要機器名称・番号										
TS 〇〇〇〇 No.〇〇〇〇 TS 〇〇〇〇 No.〇〇〇〇										
測点名	視準点	水 平 角				水 平 距 離				
		点検値 (° ' ")	採用値 (° ' ")	較 差 (° ' ")	許容範囲 (° ' ")	点検値 (m)	採用値 (m)	較 差 (m)	許容範囲 (m)	
E1 E1 -0135-1	E1 E1 -0135-72 E1 E1 -0135-73	0-00-00 181-12-41	0-00-00 181-12-41	0-00-00	0-00-13	331.945	331.948	-0.001	0.015	0.015

【既存コマンド】 細部図根点成果簿

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>細部図根>細部図根点成果簿

新記載例の成果に対応しました。

『細部図根点成果簿(多角法)』

『細部図根点成果簿(放射法)』

『細部図根点成果簿(開放多角法)』

標高改定用にコメント入力欄を追加しました。

『平成 26 年 4 月 1 日付 標高改定対応済』・『平成 26 年 4 月 1 日付 標高改定確認済』などを入力して帳票に出力することができます。
(出力されるのは標高欄がある『細部図根点成果簿(多角法)』のみです)

座標系	座標区分	精度区分		甲 1	次敷	建群	1 次
		X座標(m)	Y座標(m)				
1:8 B D11-2		-119782.858	39105.788	125.163			165.852
2:8 B D14-3		-120951.197	39557.494	188.787			227.480
3:0 D D14-3		-120986.361	39186.745	150.990			181.687
4:0 D D14-2		-120166.183	38850.861	131.832			172.531
5:0 D D14-1		-120247.143	38756.945	145.791			186.498
6:8 B D13-3		-120838.172	39056.258	159.582			200.308
7:8 B D13-4		-120844.118	38612.984	162.846			203.568

平成26年4月1日付 標高改定対応済
作成年月日 2016年 2月 9日 記入者 山田太郎 点検者 山田次郎 印

【既存コマンド】 一筆地測量点検計算簿

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>一筆測量>一筆地測量点検計算簿

新記載例の成果に対応しました。

『観測手簿(一筆地)(点検)』『観測記簿(一筆地)(点検)』『座標計算書(一筆地)(点検)』

従来のフォームを微調整しました。

測点	観測点	観測角 (°)	方向角 (°)	距離 (m)	X座標 (m)	Y座標 (m)	備考
	302:8 B D14-1	88-05-23	161-12-38	381.847	-119742.332	38425.224	
5:0 D D14-1	10006:No.6	0-00-00	141-21-33		-120247.143	38756.945	
	301:8 B D11-1	200-28-54	341-50-27	607.855	-119689.963	38561.502	
	10004:No.4	272-25-39	33-47-12	246.486	-120100.389	38957.429	
302:8 B D14-1	302:8 B D14-1	0-00-00	84-49-48		-119839.528	38937.505	
301:8 B D11-1	1:8 B D11-2	7-02-57	101-52-46	350.107	-119782.858	39105.830	

【既存コマンド】 筆界点成果簿

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>一筆測量>筆界点成果簿

新記載例の成果に対応しました。

『筆界点成果簿』

従来のフォームを微調整しました。

座標系 DC	座標区分	精度区分		放射法
		X座標(m)	Y座標(m)	
W-18		151133.240	40924.934	
W-22		151173.703	41033.104	
W-29		151083.262	41083.284	
W-30		151046.912	41053.615	
W-31		151011.334	41108.782	
W-32		150961.094	41030.674	
W-33		151019.979	41029.037	
E-17		151085.146	40783.384	
E-18		150961.027	40642.824	
E-19		151016.644	40683.643	
E-20		151123.642	40703.040	
W-25		151143.966	41276.488	
W-26		151059.513	41188.962	
W-28		151617.870	41579.999	

【既存コマンド】数値法面積計算

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>地積測定>数値法面積計算

新記載例の成果に対応しました。

『地積測定観測計算簿』

地積測定観測計算書 (世界測地系)						
地区名 平成29年度〇〇地区						
大字		1: 大字〇〇		字		1: 字A
地番	筆界点名	実測地積		積換区分		地積図番
		X座標	Y座標	辺長	方向	
E-1	22286.6427500 m	甲 1	8 22-2, 8 23-1, 8 22-4, 8 23-5, 8 23-4, 8 33-1, 8 33-2			
E-1	150835.546	41263.550	162.106	288-04-51		
E-2	150745.857	41115.489	156.758	302-47-02		
E-3	150830.737	40863.689	60.890	274-59-12		
E-4	150836.012	40923.038	48.518	29-11-46		
E-5	150878.266	40946.705	45.197	89-23-83		
E-6	150883.484	40951.611	62.974	61-52-51		
E-7	150813.164	41047.152	61.837	139-32-33		
E-8	150866.037	41097.342	249.563	139-05-28		
E-5	2 838.1216370 m	甲 1	8 22-2, 8 23-1			
E-5	150878.366	40946.705	45.197	89-23-83		
E-6	150883.484	40951.611	56.870	30-19-09		
E-9	150832.576	41020.320	22.151	317-01-44		
E-10	150846.784	41005.221	34.229	234-39-59		
E-11	150834.492	40941.166	57.538	216-47-56		
E-4	15074.6241385 m	甲 1				
E-4	150836.0					
E-5	150878.3					
E-11	150824.4					
E-10	150846.7					
E-12	150930.3					
E-13	150877.1					
E-14	150867.6					

実測地積を小数 7 位まで表現するようにしました。また、筆ごとに横罫線を入れるようにしました。

【既存コマンド】地目別集計表

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>地積測定>地目別集計表

新記載例の成果に対応しました。

『地目別集計表(地籍)』

地目別集計表					
				地区	1: 大字〇〇
コード	地目	面積	筆数	備考	
1	田	31723.915 m ²	3		
2	畑	87837.901 m ²	3		
3	宅地	153774.954 m ²	10		
7	山林	34476.930 m ²	1		
20	公園	14261.751 m ²	1		
23	遊歩地	15447.182 m ²	1		
	筆界未定	18243.405 m ²	1	件数	
	計	360772.038 m ²	20		
81	遊歩	92962.778 m ²	1		
	長持物 計	92962.778 m ²	1		

筆界未定の「備考」に「件数」と出力するようにしました。

【既存コマンド】地積測定精度管理表

Vup 地籍測量(FG 工程編)

メニューより：コマンド>地籍測量>地積測定>地積測定精度管理表

新記載例の成果に対応しました。

『外周面積計算書(全地区)』『外周面積計算書』『地積測定精度管理表(全地区)』『地積測定精度管理表』

外周面積計算書(世界測地系)						
全区						
地区名	平成29年度〇〇地区					
点名	X座標	Y座標	点名	X座標	Y座標	
E-1	150835.546	41263.550				
E-2	150745.857	41115.489				
E-3	150830.737	40863.689				
E-4	150836.012	40923.038				
E-14	150867.685	40912.263				
E-10	150846.784	41005.221				
E-25	150888.315	40538.536				
E-28	151020.127	40493.822				
E-27	151029.032	40493.832				
E-29	151039.477	40502.237				
E-1	151172.737	40946.939				
E-2	151211.289	40414.835				
E-3	151244.970	40414.832				
E-4	151415.914	40427.310				
E-7	151424.341	40491.534				
E-11	151428.455	40636.877				
E-12	151383.672	40631.885				
E-19	151387.244	40976.936				
E-20	151379.329	41007.567				
E-23	151848.885	41146.428				
E-24	151800.201	41234.384				
E-25	151148.886	41276.480				
E-29	150912.891	41234.371				
E-30	150920.480	41229.302				
E-40	150760.736	41289.254				
E-1	150835.546	41263.550				
外周面積	451734.9142359 m ²					

地積測定精度管理表				
作業名	地籍測量	責任機関名	〇〇市	
地区名	〇〇地区	日	地籍測量	〇〇測量
作業量	主任技術者	山田太郎	日	数: 828.41 区: 828.330
地区名	平成29年度〇〇地区			
地目	筆数	面積(m ²)	備考	
筆界未定の地目	19	341522.8315400		
田				
畑				
宅地				
山林				
公園				
遊歩地				
遊歩				
水	1	92962.7779005		
河川				
堤				
筆界未定	1	18243.4044950	件数	

筆界未定の「備考」に「件数」と出力するようにしました。(全地区)の帳票は字名欄がなく、コマンドの選択方法で全地区・全地区(精度区分)を選択した時に出力されます。

街区点・復元測量の帳票について

街区点・復元測量の一部の帳票は、地籍測量の帳票と内容が似ているため地籍測量の帳票プログラムに所属しているものがありました。今回、帳票を探しやすくするため、「都市部官民」「都市」と付加された帳票プログラムに同じ帳票を追加しました。

下記の旧帳票をお使いの場合は、新帳票をお使いいただくようお願い致します。

コマンド名称	
旧帳票プログラム名称	新帳票プログラム名称
旧帳票名称	新帳票名称
GNSS観測記録簿	
GNSS観測記録簿	GNSS観測記録簿(都市部官民)
GNSS観測記録簿(地籍測量)	GNSS観測記録簿(都市部官民)
GNSS観測記録簿(地籍測量)(点検測量)	GNSS観測記録簿(都市部官民)(点検測量)
選点手簿(地籍図根三角点)	
選点手簿(地籍図根三角点)	選点手簿(都市部官民)
選点手簿(都市三角点)	選点手簿(都市三角点)
成果表(公共測量)	
成果表(公共測量)(その他)	成果表(都市部官民)
成果表(都市三角点)	成果表(都市三角点)
成果表(都市多角点)	成果表(都市多角点)
成果簿(地籍測量・図根点)	
成果簿(地籍図根点)	成果簿(都市部官民)
成果簿(都市多角点)	成果簿(都市多角点)
精度管理表(地籍測量・図根点)	
精度管理表(地籍図根点)	精度管理表(都市部官民)
精度管理表(都市三角)	精度管理表(都市三角)
精度管理表(都市三角)(点検測量)	精度管理表(都市三角)(点検測量)
精度管理表(都市三角)(電子基準点間閉合)	精度管理表(都市三角)(電子基準点間閉合)
精度管理表(都市多角)	精度管理表(都市多角)
精度管理表(都市多角)(点検測量)	精度管理表(都市多角)(点検測量)
精度管理表(都市多角)(電子基準点間閉合)	精度管理表(都市多角)(電子基準点間閉合)

ご注意

● 動作環境について

TOWISE Version 5.6.2.0 の動作環境は、以下の通りです。

OS	Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 8 / Windows 7 SP1 / Windows Vista SP2
CPU	各 OS が、推奨するスペック以上
必要メモリ	各 OS が、推奨するスペック以上
必要 HD 空容量	600MB 以上 (推奨 1GB 以上)
必要解像度	解像度 1,024×768 (推奨 1,280×1,024 以上)
必要色数	色数 24 ビット (16,777,216 色)

※ 64 ビット OS は、Windows 10、Windows 8.1/8、Windows 7 のみの動作保障になります。また、64 ビット OS では、32 ビット互換モード(WOW64)での動作になります

※ Windows 7 の Windows XP Mode、及びその他の仮想 OS 上での動作は保証致しません

※ Windows 10 では「タブレットモード」ではなく「デスクトップモード」でご利用ください

● データの互換性について

データ構造の拡張が行われているため、作業環境のすべての TOWISE のバージョンを「TOWISE Version 5.6.2.0」に統一して頂きます様、お願い致します。

TOWISE Version 5.6.2.0 では、データの構造が拡張されており、下位バージョンのデータを開くと 5.6.2.0 のデータ形式へ自動コンバートされ、そのまま保存終了すると下位方向への互換性がなくなります。

● GUIDER ZERO について

本バージョンに含まれる GUIDER ZERO は Version 1.1.5.0 です。

● 標準ユーザー権限での利用について

標準ユーザー権限でご利用際は、以下の点にご注意下さい。

- ◆ インストールには管理者権限が必要です
- ◆ 一部の機能の実行には管理者権限が必要です※
- ◆ Windows 7 では、ユーザーアカウント制御の設定を無効（通知なし）にして利用することはできません
- ◆ 標準ユーザー権限での利用は、Windows 7 以降の動作保障になります

※ 管理者権限が必要な機能：

TOWISE DataCabinet の基本設定、TOWISE DataEditor の GPS アンテナ位相特性データ設定、
ライセンスモニターのプログラム管理情報の更新



TOWISE 改良内容のご紹介

株式会社 **ニコン・トリンプル**